

「第31回定期総会」を開催！ 新議長として渡部氏を選出！

1月12日（金）、川崎市立労働会館において、代議員81（内5委任）名が出席し「第31回定期総会」を開催しました。



冒頭、藤吉議長は「この一年もコロナに翻弄された年となった。「新春のつもり」やメーデー、定例の幹事会など Web を活用した開催となった。また、『すくらむ21』要請のDV 被害者や食料難への支援、フードバンク神奈川『お米一合運動』など、大変多くの仲間の皆さんに支援を頂戴した。

更には、市長選、衆院選、幸区の市議補欠選は、残念な結果もあったがご支援に感謝したい。」と挨拶しました。

来賓として、連合神奈川 吉坂会長・金井副事務局長、川崎市 福田市長、牧山参議院議員の皆様にご挨拶いただきました。



吉坂会長挨拶



福田市長



牧山参議院議員

議事は「2021年度一般活動報告および決算報告、2022年度の運動方針及び、予算、役員選出」が提案され、満場一致で決定されました。

役員選出では藤吉議長が退任され、新たに渡部氏が議長に選出されました。



渡部 新議長

新役員を代表して渡部議長は、「取り巻く環境は厳しい。こうした時だからこそ、地域連合組合員が一丸となった団結のもとに前進したい」と抱負を語りました。



渡部新議長より退任表彰を受ける藤吉前議長

最後に渡部議長の発声でガンバロウ三唱を行い閉会しました。

